

## （１）景観の現況と特性

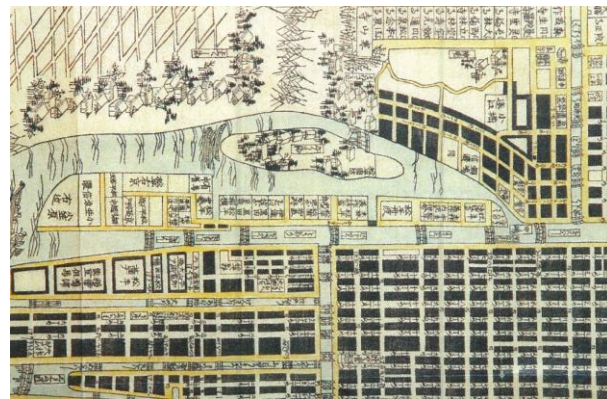
### 城下町と中之島の開発

天正 11 年（1583）豊臣秀吉の大阪築城が始まり、城下町は、四天王寺と住吉大社の門前町を取り込み、堺湊を城下町の外港とする、南北に細長い町域であった。そのため、城郭の北西に位置した中之島は、城下町計画の埒外に置かれていた。ところが、慶長元年（1596）の大地震にによって堺湊が壊滅すると計画は変更され、西方の低湿地を開拓し、その海辺に新たな港を建設することになった（後の大阪港）。結果、低湿地に生まれた「船場」が城下町の中心となり、その北に位置する中之島の重要度が増した。

中之島に係わる最古の史料は、慶長 19 年（1614）の大阪冬の陣の史料である。合戦の火蓋が切られた直後、徳川方の武将・石川忠総が中之島の「五分一」に陣を置いたという記録である。陣地を構えたということは、満ち潮でも水没しない中州が成立していたことを物語っている。「五分一」はその土地で取れた生産物に対する税率を示す地名のため、中之島は、漁業や農業の生産の場として生まれたことがわかる。

### 蔵屋敷が集まる中之島

大坂冬の陣と夏の陣に勝利した徳川家康は、外孫の松平忠明を摂津大坂藩 10 万石の藩主として、戦災復興に当らせた。わずか 4 年弱（1615～1619）の在任であったが、城下町の基盤を築くとともに、中之島及びその周辺に蔵屋敷を誘致する先鞭をつけた。忠明の移封後、大坂は城代が支配する幕府直轄地となり、中之島には蔵屋敷の建設が相次いだ。明暦元年（1655）には中之島を中心に 66 邸が確認され、蔵屋敷の町として生まれ変わった。明暦 3 年（1657）「新坂大阪之図」を見ると、中之島から堂島に架かる橋はないが、文化 3 年（1806）の「増脩改正摂州大阪地図」では、堂島川に大江橋、渡辺橋などの 5 橋が確認できる。



「新坂大阪之図」明暦 3 年（1657）  
大阪市立中央図書館蔵

天保期（1830～1844）の記録では、中之島及びその周辺に 90 もの藩が蔵屋敷を置いていた。また、当時の最大の輸送機関は舟運であったため、堂島川と土佐堀川に挟まれた中之島は、物資輸送に最適の地であった。

### 蔵屋敷の廃止とその遺構

明治 4 年（1871）に「廃藩置県」が実施されると、藩は消滅し、蔵屋敷は新政府に接収された。結果、中之島は広大な再開発区域として、大阪が近代都市に再生するための最大の資源を提供することになった。

旧蔵屋敷の多くは、新政府や大阪府によって官公庁や病院・学校などの公共施設に生まれ変わり、民間に払い下げられて近代的倉庫業などに転用されたりした。現在、中之島に蔵屋敷の遺構を見つけることは難しいが、各蔵屋敷にあった神祠の名残は散見している。なかでも有名なものに、広島藩（現・大阪新美術館建設予定地）の「厳島神社」、高松藩（現・リーガロイヤルホテル西側）、および丸亀藩（現・同ホテル南側部分）の「金刀比羅宮」などがある。

### 大阪の文教・産業の中心地〈明治維新～昭和初期〉

蔵屋敷が建っていた多くは官庁・文教施設になり、中之島は官公庁の集積地になった。残った土地は払い下げられ、銀行、紡績業、電機、砂糖などのインフラや公的性格の強い企業が集まり、近代大阪の発展に大きく寄与した。

### 変わる風景、受け継がれる建物〈戦後〉

戦時中、空襲被害の大きかった中之島西部は、昭和 40 年以降の度重なる再開発によりさらに風景を変えていくことになり、一方、戦火を免れた中之島東部では、昭和 49 年（1974）に中之島図書館が国の重要文化財に指定されるとともに、日銀大阪支店が外観保存を発表し、昭和 53 年（1978）には中央公会堂の保存が決定され、歴史的建物が保存することになった。また、昭和 39 年（1964）には、阪神高速道路が一部開通し、翌年、堂島川に沿って 1 号環状線が建設されるなど、中之島周辺に高架道路の姿がみられることとなった。



「増脩改正摂州大阪地図」文化 3 年（1806）  
大阪教育大学付属図書館蔵



国土地理院地図 明治 44 年（1911）発行

### 景観に関する取組み

昭和 9 年より中之島とその周辺を旧美観地区に指定し、その後、大阪市都市景観条例（平成 10 年）に基づき中之島景観形成地域に指定するなど良好な都市景観の形成を図ってきた。平成 29 年の景観計画の変更では中之島を重点届出区域とするとともに、中之島公園や土佐堀川、旧淀川（堂島川・大川（天満橋から船津橋まで））を景観重要公共施設に指定している。

夜間景観としては、昭和 58 年に策定したライトアップ大阪計画に基づき、中之島の主要な建築物（中央公会堂、東洋陶磁美術館）や橋梁（水晶橋）等のライトアップを実施している。また、光のまちづくり推進委員会において取り組まれた中之島ガーデンブリッジ、阪神高速道路橋脚、日本銀行北岸護岸、大江橋を中心とした 360 度の夜間景観については、所管箇所の異なるライトアップ設備の調和が実現した好例となっている。

### 近年の状況

昭和 53 年（1978）に関電ビルの別館竣工に伴い、中之島 3 丁目の民家や商店が移転し、同年に、ウォーターフロントらしい景観づくりのために中之島遊歩道や中之島西公園などが設けられた。これらの開発により、中之島の人口が減少することになった。平成に入り、大阪市立科学館や国立国際美術館が完成し、文教地区として魅力が高まる中で、タワーマンション等の開発が進み、中之島西部の人口が急速に増加している。

### 新たな開発動向

新たな開発が予定される中之島 4 丁目においては、大阪中之島美術館の整備や未来医療国際拠点と一体となった開発が検討されており、水都大阪のシンボルにふさわしい景観形成が求められている。また、中之島を南北に通る、なにわ筋線の鉄道事業が進められており、新大阪や北梅田、関西国際空港からのアクセス性が更に高まることになる。

※光のまちをつくる 水都大阪の実践（創元社）及び中之島の足あと等より



（２）主要な景観資源

中之島においては、現在登録している都市景観資源のほか、自然の要素や近代建築物等を主要な景観資源とする。

○…登録している都市景観資源

| 主要な景観資源 |              |      | 概 要                                                                                                                                                                                                                                                                              |
|---------|--------------|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| ○       | 大阪市中央公会堂     | 建築物  | 北浜の株式仲買人・岩本栄之助が私財 100 万円（現代で約 50 億円）を大阪市に寄贈し、辰野金吾らの設計により、大正 7 年（1918 年）に建設された（地上 3 階、地下 1 階）。ヘレン・ケラーやガガーリンなどの著名人の講演やコンサートなどに活用され、大阪の近代文化の形成に大きく貢献してきた。                                                                                                                           |
| ○       | 大阪府立中之島図書館   | 建築物  | 明治 37 年（1904 年）に住友吉左衛門友純(すみともきちざえもんともいど)の寄付により、大阪で初めての学術図書館として開館した。設計は野口孫市と日高胖で、施工は久保田小三郎。竣工当初は中央の十字型の建物だけで、大正 11 年（1922 年）に両翼の部分が住友家の寄付をもとに、日高胖(ひだかゆたか)の設計によって増築された。国の重要文化財に指定されている。なお、東側にも戦前から近年にかけて別館等が増築された。平成 26 年（2014 年）から平成 27 年（2015 年）にかけて、外壁の美化・補修に努め、良好な都市景観を保持している。 |
| ○       | 毛馬桜之宮公園      | 公共施設 | 大川の毛馬開門から下流の天満橋まで、川の両岸に連なる延長 4.2km、面積約 30ha の都市公園。大川の流れに沿ったプロムナードには桜並木が続く。3 月下旬から 4 月上旬には、ソメイヨシノなど約 4700 本の桜が満開となる。                                                                                                                                                              |
| ○       | 淀屋橋          | 工作物  | 大正 10 年（1921 年）に決定された第 1 次都市計画事業における御堂筋の建設の一環として土佐堀川に架けられた。北側の大江橋とともに橋梁設計の分野では珍しい一般公募のデザインコンペで大谷瀧雄氏の案が選ばれ、これをもとに実施設計が行なわれたものである。昭和 10 年（1935 年）に完成。国の重要文化財に指定されている。                                                                                                              |
| ○       | 天神橋          | 工作物  | 最初の橋は、文禄 3 年（1594 年）に架けられたと伝えられている。現在の橋は、昭和 9 年（1934 年）に架橋されたものであり、橋長約 210m の鋼アーチとなっている。                                                                                                                                                                                         |
| ○       | 難波橋          | 工作物  | 土佐堀川・中之島公園・堂島川に架かる橋。大正 4 年（1915 年）架橋。橋長約 190m であり、橋の両サイドに「阿」と「吽」それぞれ 2 体のライオンの像が置かれている。現在の橋は、昭和 50 年（1975 年）に改修されたものであるが装飾部分等は旧来のものが使われている。                                                                                                                                      |
| ○       | みおつくしプロムナード  | 公共施設 | 市役所の南側に位置する延長約 200m のケヤキ並木の自転車歩行者専用道となっている。また、期間限定で、夜間のライトアップも行われている。                                                                                                                                                                                                            |
| ○       | 御堂筋          | 公共施設 | 大阪の都心部を南北に貫くメインストリートであり、美しい景観を有する大阪のシンボルロードでもある。昭和 12 年（1937 年）完成。沿道建物の高さは約 31m までに制限され、整然とした景観がつくられた。平成 7 年（1995 年）には、御堂筋沿いの壁面の 4m 後退などを条件に、軒高 50m、最大高さ 60m まで緩和された。銀杏並木は大阪みどりの百選や大阪市指定文化財に指定されている。                                                                             |
| ○       | ルポンドシエルビル    | 建築物  | 大正 15 年（1926 年）大林組の四代目本店ビルとして竣工。平成 19 年（2007 年）に、耐震補強を含む全館の改修工事が行われ、南向いにある大阪大林ビルに入居していたフレンチレストラン、大林組歴史館などが当ビルに移転した。ビル中央のアーチ部が印象的である。                                                                                                                                             |
| ○       | ほたるまち        | まちなみ | ほたるのようなやさしい光で川を照らす町になってほしいとの思いから「「ほたるまち」と名づけられ、平成 20 年（2008 年）5 月 2 日に誕生。梅田・福島・中之島が接する大阪の中心地にありながら、川の自然を感じられるこのまちは「文化・情報」（朝日放送本社、堂島リバーフォーラム、ABC ホール）、「にぎわい」（堂島クロスウォーク）、「居住」（タワーマンション）の 3 つの機能を備えた複合都市である。また、「ほたるまち」はかつて中津藩の蔵屋敷があり、そこで福澤諭吉が生まれていることから、福沢諭吉誕生地の記念碑も建立されている。        |
|         | 朝日           | 自然   | 中之島では、期間限定で生駒山から出る朝日を淀屋橋から眺めることができ、朝日に染まる空の移り行く変化が楽しめる。                                                                                                                                                                                                                          |
|         | 日本銀行大阪支店旧館   | 建築物  | 土佐堀川、堂島川、御堂筋に面して建つ近代建築。明治 36 年（1903）にベルギー国立銀行をモデルに建設された、緑青の色が美しい円屋根をもつ石造りの 2 階建て本格的洋風建築。設計は東京駅舎や中央公会堂を手掛けた辰野金吾らによる。                                                                                                                                                              |
|         | 三井住友銀行大阪本店ビル | 建築物  | 1930 年竣工以来、凜として中之島の風景であり続ける「三井住友銀行大阪本店」外観は 85 年来の意匠と歴史をふまえつつ、現代のニーズに合うリニューアルがなされた。                                                                                                                                                                                               |

（３）主要な視点場

＜視点場の着眼点＞

主要な視点場の設定にあたって、留意すべき景観特性は次のとおりとする。

○景観資源への印象的な眺め

- ・中之島通や梅檀木橋からは、景観資源である中之島公会堂をランドマークとして眺めることができる。
- ・大阪を代表するランドマークの一つである中央公会堂を、よりシンボリックに見せることにより印象的な景観の演出が可能である。

○橋梁や河川沿川のまちなみを見通す特徴的な眺め

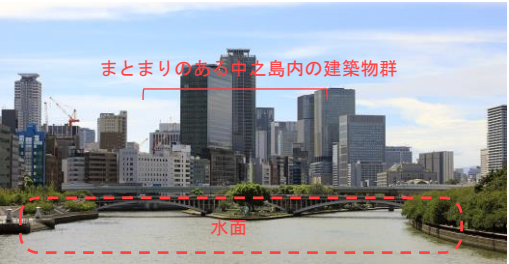
- ・中之島に架かる橋上からは、河川の両側に連なる水辺のまちなみや橋梁を水面越しに見通す景観を望むことができる。
- ・橋梁は視対象だけでなく視点場としても整備することにより、沿川のまちなみと水際線に沿って視線が誘導される奥行き感のある水都大阪にふさわしい八百八橋の風景の演出が可能である。

○対岸を広範囲に見渡す特徴的な眺め

- ・島内の遊歩道や公園からは、対岸のまちなみを水面越しに見渡す景観を望むことができる。
- ・中之島の東の剣先からは、中・遠景に大川沿川のまちなみを望むことができ、視野に占める水面の比率が大きい、広がりのある魅力的な景観の演出が可能である。
- ・中之島対岸に立地するル・ポンドシエルビルや三井住友銀行大阪本店ビルなどの近代建築により深みのある水辺の景観の演出が可能である。

○“島”らしい印象的な眺め

- ・中之島対岸からは、水面に浮かぶまとまりのある島内の建築物群を見渡す景観を望むことができる。
- ・中之島外から中之島の東の剣先を望む眺望は、視野に占める水面の比率が大きい、広がりのある印象的な景観の演出が可能である。
- ・河川に囲まれた中之島の特徴的な地形の俯瞰は、中之島島内のビルの高層階に視点場を整備することで、印象的な景観の演出が可能である。



＜視点場の設定＞

主要な視点場の設定にあたっては、人々が集い、景観重要公共施設である土佐堀川や旧淀川（堂島川・大川（天満橋から船津橋まで））を見渡せる・見通せる場所である公共空間から選定し、建築物等の誘導を図ることを目的とする視点場と普及啓発を図ることを目的とする視点場に分けて整理する。

①建築物等の誘導を図る主要な視点場

中之島に架る橋から見る沿川の眺めや、対岸のまちなみを水面越しに望む視点場を設定し、水都大阪を印象づける景観形成を図るため建築物等を誘導する。

なお、周辺に景観資源となるものがある場合は、それらの見え方についても配慮を求める。

②普及啓発を図る主要な視点場

水・緑や景観資源などと調和した川沿いのフォトジェニックな視点場を設定し、水都大阪のシンボルにふさわしい魅力を情報発信する。

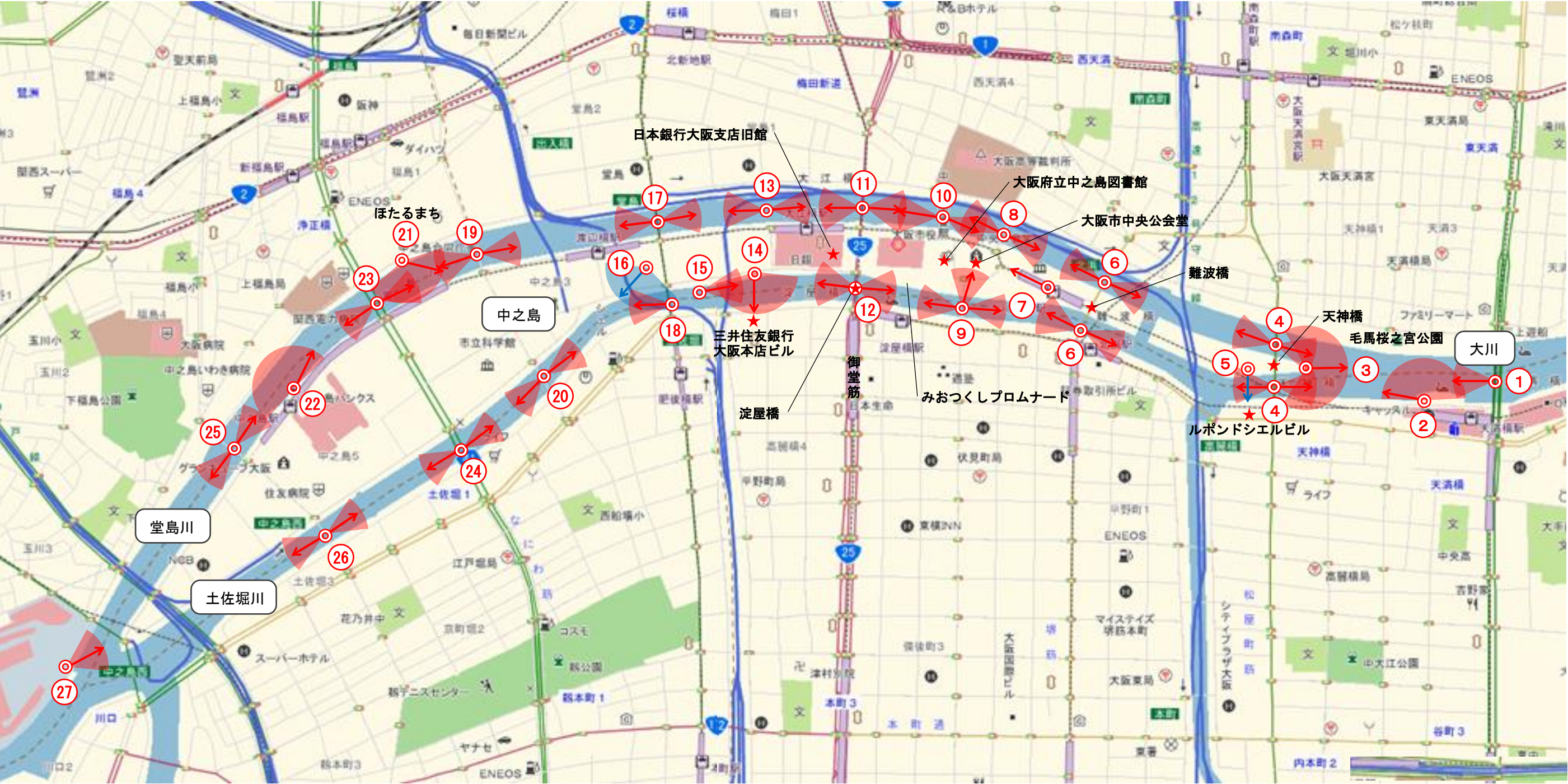
| 主要な視点場              | ①建築物等の誘導 |                         |                        | ②普及啓発 |                        |
|---------------------|----------|-------------------------|------------------------|-------|------------------------|
|                     |          | 対象となるエリア                | 配慮すべき主要な景観資源           |       | 対象となる景観資源              |
| ① 天満橋               | ●        | 大川沿川<br>堂島川沿川<br>土佐堀川沿川 | 天神橋<br>毛馬桜之宮公園         | ●     | 天神橋<br>毛馬桜之宮公園         |
| ② 八軒家浜              | ●        | 大川沿川<br>堂島川沿川<br>土佐堀川沿川 | 天神橋<br>毛馬桜之宮公園         | ●     | 天神橋<br>毛馬桜之宮公園         |
| ③ 中之島公園<br>（剣先地区）   | ●        | 大川沿川                    | 毛馬桜之宮公園                | ●     | 毛馬桜之宮公園                |
| ④ 天神橋               | ●        | 大川沿川<br>堂島川沿川<br>土佐堀川沿川 | 難波橋<br>毛馬桜之宮公園         | ●     | 難波橋<br>毛馬桜之宮公園         |
| ⑤ 中之島公園<br>（芝生広場）   | —        | —                       | —                      | ●     | ルポンドシエルビル              |
| ⑥ 難波橋               | ●        | 堂島川沿川<br>土佐堀川沿川         | 天神橋                    | ●     | 天神橋                    |
| ⑦ 中之島通<br>（なにわ橋駅付近） | ●        | 堂島川沿川<br>土佐堀川沿川         | 大阪市中央公会堂               | ●     | 大阪市中央公会堂               |
| ⑧ 鉾流橋               | ●        | 堂島川沿川                   | 難波橋                    | ●     | 難波橋                    |
| ⑨ 梅檀木橋              | ●        | 堂島川沿川<br>土佐堀川沿川         | 大阪市中央公会堂<br>淀屋橋<br>難波橋 | ●     | 大阪市中央公会堂<br>淀屋橋<br>難波橋 |
| ⑩ 水晶橋               | ●        | 堂島川沿川                   | —                      | —     | —                      |
| ⑪ 大江橋               | ●        | 堂島川沿川                   | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館      | ●     | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館      |
| ※御堂筋の主要な視点場候補と重複    | ●        | 御堂筋沿道                   | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館      | ●     | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館      |

| 主要な視点場                       | ①建築物等の誘導 |                 |                             | ②普及啓発 |                             |
|------------------------------|----------|-----------------|-----------------------------|-------|-----------------------------|
|                              |          | 対象となるエリア        | 配慮すべき主要な景観資源                |       | 対象となる景観資源                   |
| ⑫ 淀屋橋                        | ●        | 土佐堀川沿川          | 朝日<br>御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館     | ●     | 朝日<br>御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館     |
| ※御堂筋の主要な視点場候補と重複             | ●        | 御堂筋沿道           | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館<br>日本生命保険 | ●     | 御堂筋<br>日本銀行大阪支店旧館<br>日本生命保険 |
| ⑬ 中之島ガーデンブリッジ                | ●        | 堂島川沿川           | —                           | —     | —                           |
| ⑭ 中之島緑道                      | ●        | 土佐堀川沿川          | 淀屋橋<br>三井住友銀行大阪本店ビル         | ●     | 淀屋橋<br>三井住友銀行大阪本店ビル         |
| ⑮ 錦橋                         | ●        | 土佐堀川沿川          | 淀屋橋                         | ●     | 淀屋橋                         |
| ⑯ 中之島フェスティバルタワー・ウエスト<br>ピエー階 | —        | —               | —                           | ●     | ※高所から俯瞰する景観                 |
| ⑰ 渡辺橋                        | ●        | 堂島川沿川           | —                           | —     | —                           |
| ⑱ 肥後橋                        | ●        | 土佐堀川沿川          | —                           | —     | —                           |
| ⑲ 田蓑橋                        | ●        | 堂島川沿川           | ほたるまち                       | ●     | ほたるまち                       |
| ⑳ 筑前橋                        | ●        | 土佐堀川沿川          | —                           | —     | —                           |
| ㉑ 福島浜緑道                      | ●        | 堂島川沿川           | —                           | —     | —                           |
| ㉒ 中之島バンクス                    | ●        | 堂島川沿川           | —                           | —     | —                           |
| ㉓ 玉江橋                        | ●        | 堂島川沿川           | ほたるまち                       | ●     | ほたるまち                       |
| ㉔ 常安橋                        | ●        | 土佐堀川沿川          | —                           | —     | —                           |
| ㉕ 堂島大橋                       | ●        | 堂島川沿川           | —                           | —     | —                           |
| ㉖ 土佐堀橋                       | ●        | 土佐堀川沿川          | —                           | —     | —                           |
| ㉗ 中央卸売市場前港                   | ●        | 堂島川沿川<br>土佐堀川沿川 | —                           | —     | —                           |

※②八軒家浜、⑤中之島公園（芝生広場）、⑦中之島通（なにわ橋駅付近）、⑭中之島緑道、㉑福島浜緑道、  
㉒中之島バンクスの視点場は、代表的な地点を図示したものであり、周辺の公共空間からの見え方も確認  
する必要のある視点場とする。



＜位置図＞ 主要な視点場



※下記の視点場は、代表的な地点を  
図示したものであり、周辺の公共  
空間からの見え方も確認する必  
要のある視点場とする。

- ② 八軒家浜
- ⑤ 中之島公園（芝生広場）
- ⑦ 中之島通（なにわ橋駅付近）
- ⑭ 中之島緑道
- ⑰ 福島浜緑道
- ⑳ 中之島バンクス